

2021年7月号
医療生協 (No.478)
宮崎医療生活協同組合
http://www.miyazaki-iryuu.coop/
〒880-0824 宮崎県大島町天神前1175-3
発行 機関紙編集委員会
責任者 仁田脇弘文

おげんきですか

宮崎生協病院 ☎(0985)24-6877 FAX 29-4839
http://m-seikyoubhp.com/

和知川原生協クリニック ☎(0985)23-0050 FAX 23-0303
このはな生協クリニック ☎(0985)58-1222 FAX 58-3110
おおつか生協クリニック ☎(0985)52-6715 FAX 51-9004
生協クリニックのべおか ☎(0982)26-7100 FAX 24-6517
宮崎生協病院訪問看護ステーション ☎(0985)24-6531 FAX 24-0515
訪問看護ステーションれいんぼう ☎(0982)31-1442 FAX 31-1452
居宅介護支援事業所宮崎生協病院れいんぼう ☎(0985)24-8538 FAX 24-0515
居宅介護支援事業所宮崎生協病院れいんぼう ☎(0985)24-6545 FAX 29-4839
居宅介護支援事業所宮崎生協病院れいんぼう ☎(0982)31-1453 FAX 31-1452
生協ホームヘルパーサービス ☎(0982)26-2536 FAX 31-1452
宮崎医療生活協同組合 ☎(0985)23-7168 FAX 26-1944

冒頭、日高明義理事長より「宮崎医療生協の全組合員のみならず、1年間の様々な活動に協力ありがとうございました。今年には4名の新任研修医や専門研修を生協病院で開始した医師、新しい専門医の先生方の就職もあり、病院も大きく世代が変わり活気づいてきました。私たちの診療と、研修病院としての宮崎生協病院の役割に改めて確信が深まりました。」

一方で、「コロナウイルス感染の広がりで様相が一変し、宮崎でも第3波で医療崩壊の手前まで行き、医療生協の施設でもクラスターが発生。第4波は急激な変化ではないものの、確実に地域の医療、福祉環境を厳しくしています。このような中、

「地域の要求に応える医療・介護機関に」



あいさつをする日高理事長

新型コロナウイルス感染予防のため、今年の総代会は17支部より代表3名以内の出席で開催いたしました。事前に全総代会には議案書を送付、122名からは議案書が届け、定数226名に対し44名がJ.A.A.S.M.大ホールに集まり開会しました。

第32回総代会が6月23日に開催、すべての議案を賛成多数で可決

状況を私たちは正視し、こんな時代だからこそ命、健康、環境問題は譲ることのできな問題として改めて考え直す必要があります。今まさに「いつまでも住み続けられる宮崎」を実現する医療生協の役割は重要性を増している。医療生協に求められるものは何なのかを再度見つけ、地域の要求に応えられる医療・介護機関としてさらに飛躍したいと考えています。組合員や地域の方とこの理念を実現したいと考えていますので、今後とも協力よろしくお願います。」とあいさつを終えました。



第32回通常総代会の様子

政府はワクチン接種のみで有効な手段を打たず、感染の広がりを3密ばかりか罰則も自己責任を振り向ける社会保障費の伸びは財政を圧迫するとしながら、国防のためにはミサイル配置、軍事訓練は緊急事態宣言下でも遂行しています。しかし政府は地域医療構想を再度確認し、後期高齢者窓口負担を2倍にしています。これで国民の命は守れるのでしょうか。」と呼びかけました。

「これからの新しい生活として、生活を支える活動を大きく変えていく事が求められています。このような

式の後には、これまで10年間理事として活動を続けていた長友征子理事の退任に際し、日高理事長より記念品と花束の贈

宮崎生協病院の遠藤豊委員長が2020年度の病院の医療活動、健診科や透析室の詳細な活動、コロナ対策の取り組み、後継者対策委員会の立ち上げについてなどを報告しました。

その後、宮崎医療生協本部の小牟田佐知子部長より、昨年度に介護施設で発生したクラスターについての詳細を説明。当時の対応や職員全員を対象としたメンタルケアを実施していること、今後の再発防止に向けた対策を報告しました。

仁田脇弘文専務理事より医療生協が2020年度に行った活動の振り返りや経営報告、2021年度の方針と予算の基本的な考え、全国四課題や担い手づくり、組合員と職員が一体となつて行うヘルスプロモーション（HPH）活動など議案の説明を行いました。最後に「何のための医療生協なのか。組合員が何を求めているのか。健康を守り活かす活動を皆様と行っていきたい。」と報告を終えました。

医系学生のための食材支援(フードドライブ)にご協力ください!

ご寄付いただきたい食品

- ・パスタ、素麺などの乾麺
- ・缶詰・レトルト食品
- ・インスタント食品
- ・のり・お茶漬・ふりかけ
- ・お菓子・飲料(コーヒーなど)
- ・調味料(醤油、食用油、味噌など)

以下の食品は受け付けできません。

- ▶賞味期限が明記されていない食品
- ▶賞味期限が切れている食品
- ▶賞味期限が2ヶ月を切っている食品
- ▶開封されているもの
- ▶生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ▶アルコール(みりん、料理酒は除く)

●実施日時: 毎月第1・4金曜日 15時~18時
●回収場所: 宮崎医療生協本部/宮崎県大島町天神前1175-3 医系学生サポートセンター/宮崎県清武町木原5536番地1階
●お問い合わせ: 学生担当・松本朋美 TEL:090-5937-6403

第1号議案の補足と報告

宮崎生協病院の遠藤豊委員長が2020年度の病院の医療活動、健診科や透析室の詳細な活動、コロナ対策の取り組み、後継者対策委員会の立ち上げについてなどを報告しました。

その後、宮崎医療生協本部の小牟田佐知子部長より、昨年度に介護施設で発生したクラスターについての詳細を説明。当時の対応や職員全員を対象としたメンタルケアを実施していること、今後の再発防止に向けた対策を報告しました。

32回通常総代会の抱負を述べ、第32回通常総代会を終えました。



表彰される長友理事

呈。「他医療生協と宮崎の医療生協はとも頑張りつつも、東部支部からは、東部支部の運営委員としてがんばりが、

体温計

今年5月、4度目のコロナ感染の波が来て、県の緊急事態が発出されるとすべての活動を休止し、その都度ウォーキングと読書の日々が始まるのでした。昨年のコロナ禍、お家の書庫の本棚を整理し、価値あると見た本はメルカリに、その他は廃棄処分し、再読用にしました。その中の一人、吉村昭を30数年ぶりに取り出し読み返しました。▼取り出した本は「白い航海」高岡町移住出身の高木兼寛の伝記本です。高木兼寛は東京慈恵会医科大学の創設者であり、海軍医總監を務めた「P.T.タミシ」の父と呼ばれ、研究家としての森岡外と大論争を繰り広げた人です。▼当時脚気は死に至る病として軍隊に多発し、米食中心の軍隊食に原因ありと見た高木兼寛は、麦飯を探り入れられるよう主張するも受け入れられなかったのです。海軍軍医高木兼寛の疫学説と陸軍軍医森岡外との細菌説論争が表面的だが、イギリス医学の海軍とドイツ医学の陸軍との軍閥、学閥争いが裏ではあったのです。今では当たり前になったこの病名も初期には医療者の苦闘の歴史がうかがえます。▼今、全世界は新型コロナウイルスと云う人類史上初めのウイルスと向き合い、その撲滅に向けてワクチンを開発、治療薬、治療法の確立に向けて医療関係者が奮闘しています。ここにきては狭い医療機関や利益を優先されてはなりません。近い将来人類がコロナに打ち勝ったあかしを全世界の人々と共に信じています。今ここに兼寛の言葉がよみがえってきます。

病気を診ずして、病人を診よ (T.11)

クイズの答えはEメールでも受け付けております→ 「おげんきですか」へのご意見・ご感想をお寄せください。 Eメール:mcoop1030@ray.ocn.ne.jp

生協クイズ (No.206) (出題 編集委員会)

7月28日は土用丑の日。夏にうなぎを売るための相談を受けた平賀源内が、「丑の日にうなぎの付くものを食べる」と憂いけしないう風習から「本日丑の日」の張り紙を店先にするようアドバイスしたというのは有名な話です。今回はそのうなぎにとどうな効果があるのか問題にしてみました。

()の中には同じ言葉が入ります。

① うなぎに含まれる () Aは体の抵抗力を高める効果があります。また、疲労回復に良い () Bも豊富に含むので夏バテ防止に効果的です。骨や歯を強くする () Cもたくさん入っています。

② ミネラル () Dもたくさん入っています。

【問1】 次の2つの中から選んでください。

① コラーゲン ② アルロン酸

【問2】 次の2つの中から選んでください。

① 心算方法 ② 送り先

【5月号当選者】 応募数43通 (正解 40通)

竹村 邦子さん(延岡市)
萩原 純一さん(日向市)
内田 富貴子さん(日向市)
黒木 美保さん(宮崎市)

7月の診療案内

宮崎県大島町天神前1171
宮崎生協病院 ☎0985(24)6877 小児科 ☎0985(24)6575 健康診断科 ☎0985(24)6566
居宅介護支援事業所 ☎0985(24)6545 訪問看護ステーション ☎0985(24)6531

	内 科					外 科			小 児 科				
	午前	午後	夜間	特診	夜間	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	特診	夜間
月	受付 8:00~11:00 診療 8:30~12:00	受付 13:30~16:30 診療 14:00~17:00	受付 17:30~18:30 診療 18:00~19:00	1診 久保 愛甲 2診 愛甲	1診 久保 愛甲 2診 愛甲	1診 久保 愛甲 2診 愛甲	1診 久保 愛甲 2診 愛甲	1診 久保 愛甲 2診 愛甲	1診 久保 愛甲 2診 愛甲	1診 久保 愛甲 2診 愛甲	1診 久保 愛甲 2診 愛甲	1診 久保 愛甲 2診 愛甲	1診 久保 愛甲 2診 愛甲
火	交替制	交替制	遠藤 柳田	交替制	高橋麻里子	交替制	山岡	1診:久保 愛甲 2診:愛甲	上野 久保 久保 愛甲	久保	久保	愛甲	久保
水	交替制	交替制	中島 植野	交替制	13:30~17:00 永友	交替制	松田	1診:久保 愛甲 2診:愛甲	愛甲 上野 久保	久保	久保	愛甲	久保
木	交替制	交替制	遠藤 坂口	三宅 透析外来 眞川 小牧	8:30~10:00 第1-3-5(三宅) 第2-4(本友)	14:00~16:00 眞川 (第4週は休診)	交替制	葉山	1診:久保 愛甲 2診:愛甲	交替制	交替制	愛甲	交替制
金	交替制	交替制	遠藤 古谷	小澤	14:00~16:00 眞川 (第4週は休診)	交替制	交替制	交替制	1診:上野 愛甲 2診:愛甲	交替制	交替制	愛甲	山元 山元
土	交替制	交替制	遠藤 高橋聡	中島 (第1・3・5週)	交替制	交替制	交替制	交替制	1診:交替制 2診:交替制	交替制	交替制	交替制	山元 山元

和知川原生協クリニック 宮崎市和知川原2丁目25-1 ☎0985(23)0050 診療時間: 午前 8:30~12:30 (受付12:00)まで / 午後 17:00~19:00 (受付18:45)まで 月 植野 / 火 生協病院からの支援 / 水 植野 / 木 植野 / 金 植野 / 土 植野 (第3土曜休診)	おおつか生協クリニック 宮崎市大塚町大迫南4401 ☎0985(52)6715 診療時間: 午前 8:30~12:30 (受付11:30)まで / 午後 16:00~18:00 (受付17:30)まで 月 高橋聡 / 火 高橋聡 休診(訪問診療) / 水 高橋聡 / 木 高橋聡 休診(訪問診療) / 金 高橋聡 / 土 高橋聡 (第2土曜休診)	このはな生協クリニック 宮崎市大字熊野1613 ☎0985(58)1222 診療時間: 午前 8:45~12:30 (受付12:00)まで / 午後 15:00~18:00 (受付17:40)まで 月 高田 高田 / 火 高田 休診(訪問診療) / 水 高田 休診(訪問診療) / 木 高田 高田 / 金 高田 高田 / 土 高田 (第3土曜生協病院からの支援)	生協クリニックのべおか 延岡市浜砂1丁目5-17 ☎0982(26)7100 診療時間: 午前 9:00~12:30 (受付12:00)まで / 午後 15:00~17:30まで 月 末岡 末岡 / 火 末岡 末岡 / 水 末岡 末岡 / 木 末岡 末岡 / 金 末岡 末岡 / 土 末岡 末岡 通所介護サービス: 月曜日~土曜日 9:00~15:30 / 生協病院からの支援 14:00~17:00
---	---	---	---

※おおつか生協クリニックは6月から9月まで月~木の午前の受付は11時までとなります。

●診療科は内科。●火曜、水曜、金曜の13:30~15:00までは訪問診療。

在宅総合ステーション れいんぼう 宮崎市和知川原2丁目25-1 (れいんぼう会館内) ・居宅介護支援事業所 ☎0985(24)8538 ・訪問看護ステーション ☎0985(23)7728	在宅総合ステーション それいゆ 延岡市浜砂1丁目5番6号 ・居宅介護支援事業所 ☎0982(31)1453 ・訪問看護ステーション ☎0982(31)1442 ・ホームヘルパーサービス ☎0982(26)2536	みんなの家 高齢者共同住宅 宮崎県大島町国草142-2 TEL 0985-75-0700 ぎおんの家 高齢者共同住宅 宮崎県祇園3丁目195番地 TEL 0985-61-7720 おおつかの家 小規模多機能ホーム 宮崎県大塚町西ノ後3435番地1 TEL 0985-55-0025	れいんぼう会館 宮崎県和知川原2丁目25-1 グループホーム にじの樹 TEL 0985-35-6022 デイサービス和知川原 TEL 0985-32-3414 おおつかの家 グループホーム 宮崎県大塚町西ノ後3435番地1 TEL 0985-52-2225
---	---	--	--

入居者を募集しています。入居希望の方は、各介護施設または介護事業部 (0985) 23-7168 (小牟田佐知子) までご連絡ください。


新型コロナ感染症第5波の対策をすすめよう

新型コロナ感染症に対する「緊急事態宣言」が出されて一年以上が過ぎましたが、未だ終息の兆しが見えて来ません。この間、医療生協では感染対策や職員の行動指針を一つ一つ作成しながら職員を守り、地域医療を守ってきました。しかし、2月になり当法人の介護施設でクラスターが発生してしまいました。第4波は今までの新規感染者数を大きく上回り、変異株の脅威を示しました。大阪地区での医療崩壊の現状の報道を見ながら、宮崎でも同じようになると肌で感じていました。その中で、行政からは陽性者の診療を要請され、感染対策のために改修した病院の施設を使って5月は入院治療を行ってきました。そして、それに向けて医師そしてスタッフの配置の調整を行ってきました。コロナの診療があるからと言っても、今までの診療はなにより減るわけではありません。救急も断りなく対応し、発熱外来もそして、一般の診療も変わってはいません。研修医を含む新人さんたちにも頑張っていたが、新型

コロナ感染症を何とか乗り切ろうと毎日奮闘しています。しかし、病院も含めて、診療所や介護事業所での緊迫した日々は、精神的負担も大きくメンタル不全になる職員も少なくありません。退職者も出てまいりました。感染症蔓延(まんえん)の中で、直接的な接触を控える新しい生活の中でも、お互いに声を掛け合い何でも言いやすい雰囲気を持てることに心がけています。先日、院外の精神科医も交えてストレスを減らすための委員会をスタートさせました。この経過で、宮崎医療生協ではやっとワクチン接種が開始されました。コロナ診療を含め、日常業務が増えて行く中でしたため、地域のため、組合員さんのために必要な業務とはいえ、これに踏み出すためには、何度も医療生協の役割を議論する中で、本当に遅くなりましたが、やっと開始する事が出来るようになり、規模も増やす事が出来るようになりました。組合員さんにはこの間の議論の経過を報告してこなかった事は、「共同の営み」を理念に掲げる医療生協として誠に申し訳ありませんでした。(宮崎医療生協 常勤理事会)

拡大される新田原基地

宮崎県平和委員会副会長 佐川 嘉正



「安保が見える丘」が沖繩にある。新田原基地が一望できる丘を「眺鷲台(ちようしゆうたい)」という。航空自衛隊のなかでも最強部隊と言われる第305飛行隊が駐屯し、米軍弾薬庫などの工事が始まり、敵国に侵入し攻撃するために最適なF35Bステルス戦闘機の配備が言われる新田原基地を見渡せる丘は「憲法を考える丘」だと思つた。

1、初めに

① 戦前 新田原基地は宮崎県のほぼ中央に位置する新富町の新田原台地に40年大刀洗(たちあらい)陸軍飛行学校新田原分校として開設された。45年終戦の年新田原基地から特攻隊が出撃し71名がなくなつていく。

② 戦後 朝鮮戦争開始直後の50年7月8日の連合軍最高司令官マッカーサーの指示にもとづいて、警察予備隊の名で創設され、52年10月保安隊となり、54年7月陸海空三軍からなる自衛隊が発足した。警察予備隊、保安隊は法律上は「治安部隊」だったが、自衛隊は「直接侵略及び間接侵略に対しわが国を防衛することを主たる任務」とする事実上の軍隊となつた。

2、新田原基地の変貌

① 新田原基地は1957年に操縦学校分校として再び軍事基地に

58年新田原基地の滑走路完成。操縦訓練開始4月夜間飛行開始7月。

61年新田原基地に第5航空団が松島から移動。F86F配備、騒音がひどくなる。64年新田原基地の滑走路延長工事完成。F104J28機配備。騒音が爆音となる。

② 新田原基地が在日米軍に提供される

80年新田原基地が日米地位協定により在日米軍に新規提供される。80年2月第1回日米共同訓練。00年まで14回も日米共同訓練が行われた。

③ 新田原基地の米軍基地化の具体化

07年米軍再編に係る新田原基地への訓練移転等に関する協定書が締結される。同年、9月第1回再編日米共同訓練が行われ、その後08年09年10年と再編日米共同訓練が実施。10年11年に新田原基地の整備、滑走路がかさ上げされ、200人の米軍が宿泊できる食堂を含む隊舎が88億円の予算で建設される。13年1月本格的な米軍再編に係る日米共同訓練が実施。

④ 安保法制・戦争法成立後の新田原基地

16年3月に安保法制・戦争法が施行されると出撃基地として変貌する。16年8月、航空自衛隊の最強部隊、第305飛行隊の百里基地から移駐。その後、17年6月20日自衛隊機2機、米軍機2機が参加しての事前予告なしの日米共同軍事作戦訓練が実施される。それ以降も日米共同軍事作戦訓練が続いている。特に18年10月の3回目は米海軍との訓練を実施。参加部隊、海上自衛隊の護衛艦(いずも)、航空自衛隊(新田原)F15が4機、米海軍の空母「ロナルド・レーガン」他、艦艇数隻。

⑤ 米軍弾薬庫は要らない

航空自衛隊築城(ついき)基地(福岡県築上町)新田原基地に米軍の武器弾薬庫や戦闘機の駐機場などを整備することで日米両政府は18年10月24日の日米合同委員会合意する。米軍弾薬庫にどのような弾薬が保管されるのかについても明確な答弁はない。嘉手納弾薬庫には劣化ウラン弾があると言われるが、日米地位協定により日本の法令は原則適用されないで、安全管理に問題がある。

⑥ 日米共同訓練の拡大

20年、10月26日、11月5日、在日米軍再編に伴う10回目の日米共同訓練に米軍嘉手納基地からF15戦闘機12機程度と新田原基地第5航空団のF15戦闘機15機程度が参加して、米軍戦闘機と模擬戦闘訓練などが行われ、米兵約180人が宮崎市内のホテルに宿泊することに、県知事・宮崎市長が基地内の米軍専用宿舎を利用するよう防衛省に要請した。米軍はコロナ対策上、新田原基地内の宿舎は不適切と自治体の要求を拒否。

⑦ F35ステルス戦闘機配備

21年4月4日新田原基地に最新鋭ステルス戦闘機F35Bを配備するニュースが流れる。24日にはF35Bの運用を目指すとされている。ステルス戦闘機は敵のレーダーに捕捉されにくく、敵国に侵入して重要な施設を爆撃するのに役に立つ攻撃型戦闘機。専守防衛の任務にあたる自衛隊が使用できない戦闘機だ。

安保法制とは

従来政府が憲法9条に違反するとして認めなかった集団的自衛権の行使が認められ、武力行使する米軍等に対し自衛隊が地理的限定なく物品・役務を提供したり、国連が総括しない有志連合の活動に参加することが認められる。自衛隊の活動範囲や武器を使用できる基準が拡大された。これにより、日本が攻撃されていなくても、自衛隊が地球上のどこでも米軍等に協力できるように地球の争いができない国から戦争のできる国に変わったといえます。

2021年6月度 理事会の報告

<審議事項>

- 法人の2021年度4月の経常利益は-1,147万円(予算差374万円)で到達。
- 新型コロナウイルス感染症対応およびワクチン接種に関する報告
- 第32回総代会運営についての確認
- 6月度の組合員活動の概要と取り組みについての報告
- 平和と社会保障を守る取り組みについての提案
- 年度監査についての報告
- 法人役員報酬委員会の設置について確認等々、以上可決承認いたしました

今、宮崎医療生協は		2021年5月末現在	
■新規加入者	64名(5/1~5/31)	■総組合員数	47,453名
■出資金	6億2,174万円	■平均出資金	13,102円
■班数	263班	■おげんきすか手配り配布数	17,017部

虹の声 宮崎生協病院 虹の意見箱

6月度宮崎生協病院利用委員会

(声) 入院病棟のデイルームや院内にWi-Fiがあると良いのですが。

(答) 当院では電子カルテシステムをはじめとする医療機器の電子化に伴い、専用の院内LANを構築しております。機動的な対応を可能にするため、専用の無線LANも整備しております。ご要望のインターネット用のWi-Fi設備については、過去に、患者様個人所有のポケットWi-Fiが原因となり無線対応の電子カルテ等の医療機器の障害が発生した事例がございます。現段階では当院で使用する無線LANにおける電波干渉が起き、院内システムへの影響を及ぼす危険性が排除できない為、安全性を考慮し導入に対しては見送ってまいりました。安全性が確立した際には設置を検討いたします。ご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

おげんきすか文芸欄

梅雨晴れや いざりつつ抜く 庭の草
とれたてを 貰ふ仲間 茄子胡瓜
黒木邦子さん 門川町

梅雨晴間 まっ赤なバラの 庭で伸び

◎俳句・短歌・川柳の投稿お待ちしております。

地域に根ざす。自分ごと。

支部活動紹介

●このはな支部

この1年あまり限られた班会以外組合員さんとの交流が途絶えている中、2年続けての支部総会を中止することはつらい決断でした。そうした中、高田慎吾先生と橋本宗幸事務長が総会資料に寄せてくれた文章はすばらしいものでした。

高田先生は日本が新型コロナウイルスで亡くなる確率が高いのは国の施策が不十分であると指摘。また大阪の友人医師の話から医療崩壊の現実を紹介された。橋本事務長はコロナ禍にあっても患者さんを守る先生の細やかな対応と職員の協力にふれ、診療数が50名に至り黒字に結びついたと報告しています。

支部活動は適切に工夫しながら行っていけます。組合員さん、患者さんからの率直なご意見を大いに聞かせていただきたいです。

●国富綾支部

今年の支部総会も昨年に続いて運営委員会で代替させていただきます。コロナ禍や運営委員の高齢化などマイナス要因は多いけれど、昨年度末に行ったランドゴルフ大会などのような野外でできる楽しい活動をやる道と、積極的な意見が出されるなど明るい雰囲気で行ってまいります。

運営委員さんや「おげんきすか」配布者も1人、2人増えてきています。知恵を出し合って活動して行きたいと思っております。

今年3月に開かれたランドゴルフ大会

●西部支部

新年度は13名の運営委員会体制で出発しました。運営委員会には、年度末の3月に新規組合員を6人増やし支部の年度目標(20名)達成に寄与した力持の阿部正治副支部長がいます。そして、多士済々の運営委員やランドゴルフ会員を、悩みながらも懸命に束ね、みんなを楽しませている上村美恵子支部長がいます。

西部支部はコロナ「第4波」が収まれば2回目のグラウンドゴルフ(30名)前後が参加を再開し、それを軸にした活気ある支部活動をめざします。

●大塚江南支部

4月に予定していた支部総会は、新型コロナウイルスの感染が広がる中、苦渋の決断で昨年に続いて中止しました。

5月の運営委員会では、長引くコロナ禍の中で支部としてどんな活動ができるのかと参加者で話し合いました。民医連の月刊誌「つても元氣」5月号に掲載された、訪問活動の記事を読み合わせして、まず運営委員から「お元氣ですか。配布地域の特に一人暮らしの方に、「脳トレ」忘れの原因と対策」のリーフと「暮らし・健康に関する困りごとを聞いて届け、「お変わりありませんか」「何か困りごとなどありませんか」と10人を目標に取り組み、支部やクリニック、地域包括支援センターなどにつなげ、次の運営委員会で取り組みの状況を報告しようことになりました。

また、「健康麻雀」は当面中止し、野外でできる「健康ウォーク」の回数を増やそうと話しています。

健康ウォークでの記念写真

●大淀支部

大淀支部総会が4月27日(火)午前10時から緑松公民館で開催されました。

昨年は、新型コロナによる緊急事態宣言が発令され、会場が使用できなくなったため総会を開催することができませんでした。今年も感染は終息するどころか全国的にはますます拡大している状況にあるため、支部総会を開催すべきかどうか悩みましたが、幸い、本県は比較的落ち着いた状況にあることから、感染対策を徹底することを前提に開催することにしました。感染対策の内容としては、①参加者の制限②マスクの着用、③検温、④手や机等の消毒⑤会場を広く使用して参加者同士が密にならないように間隔を開ける⑥換気をする、⑦昼食の弁当は、会食はせず持ち帰る、⑧なるべく短時間で終了する、などです。

当日は組合員12名と本部から職員2名が参加して定刻に始まり、11時には提案された議案すべてが全員一致で承認されました。

おげんき仲間 配布協力員紹介

窪田利重さんを紹介いたします。窪田さんは、運営委員を20年近くやって、支部を支えてくださっている大事な存在です。仕事は、大工さんとして活躍され、知人宅や私達も利用させてもらっている「江川春枝ギャラリー」などを手掛けてこられました。個人としては、子供の頃から好きだった絵を独学で学ばれ、創作活動に励んでおられます。色々な美術展で賞賛されたり、地元で共同作品展を開いたりされています。

自宅では、班会を開いたり、画廊に、今までの素晴らしい大作や繊細な作品などを展示されて憩いの場となっています。お連れ合いさんが行事の時に美味しい手製の差し入れをしてくださることもみんな感謝しています。頼りにしています。窪田さん!

(日向支部 水永玲子)

4月に開催した支部総会の様子